

こころ明るくたゆまぬ努力

令和3年3月24日(水) 第16号

◆1年間ありがとうございました

本日無事修了式を行うことができました。今年度はコロナの関係で臨時休校の状態から始まり、特に1年生をもつ保護者のみなさまは不安なスタートだったと思います。また、7時間授業にしたり夏休みを短縮したりしての授業時間確保や、蔓延防止のために止む無く運動会や総体、百人一首大会などを中止にしたりなど、振り返ってみればずいぶん過酷な1年間でしたが、子どもたちはこの状況を受け入れ、よく耐えてくれました。これもご家庭での支えがあったからこそと思います。ありがとうございました。



【1年生も中学生らしくなりました】

◆今年のヒットは生徒会とハンドボール部の活躍

いろいろな制約があった1年でしたが、そのような中で、生徒会執行部の子どもたちが「ありがとうであふれさせよう」のテーマのもと、「ハッピーバルーン」の取り組みや「GOTO あいさつキャンペーン」を展開してくれました。人と人の接触を極力抑えなければならない日々のなかで、心と心の温かなつながりを目にすることができ、校内が活気づきました。

また、ハンドボール部の「県大会三位」という快挙もありました。これは私たちだけでなく、コロナで気持ちが沈みがちだった校区の方に勇気と元気をもたらしてくれたようです。「前芝のハンドは校区の誇りだね」そんな言葉をいただきました。

◆3年生は学び舎から巣立っていきました

3月3日の卒業式後、愛知県公立入学試験が4日間にわたって行われました。コロナ感染が心配されましたが、入試当日に体調を崩す子は一人もおらず、29名それぞれの進路先が決定し、名実ともに巣立ちを迎えることができました。前芝中学校では、「卒業式」を小中学校を共に過ごした9年間の集大成としてとらえ、卒業アルバムに式当日の様子や式終了後の晴れやかな笑顔の最後の集合写真を載せています。完成・配付は6月ごろになりますので、3年生の保護者のみなさまにおかれましては楽しみにお待ちください。

◆まだまだ油断ができません

市内のコロナ第3波の勢いは落ち着いてきたように見受けられますが、感染レベルはゼロではありません。報道によると、県内で変異ウイルスに感染した事案があがってきています。まだもう少し、お子さんが友達どうして室内に集まって遊ぶことは我慢させてください。また、来年度のPTA総会は今年度同様に紙面開催とさせていただきますので、ご了承ください。